⑧ 河原の植物

1　子どもたちに伝えたいこと
- 植物の観察を通して自然環境に親しむ。
- 河原と植物の関わりについて知る。

2　実施時期：４月～10 月

3　実施場所：河川敷

4　対象学年：中学年～高学年

5　関連教科：総合、理科

6　時数：２時限

7　事前準備
- 河川管理者への申請（必要な場合）
- フィールドの下見
- 服装（長袖・長ズボン・帽子）などの準備の指導
- 植物について事前学習
- 班分け
- 河原にみられる代表的な植物などの資料の作成・印刷

8　当日

（１）準備する材料や道具

学校：印刷した資料、筆記用具

どんぐりクラブ：図鑑、ボランティア袋（ゴミ拾い用）

（２）授業の流れ

① あいさつ・資料の配布

② 河原と植物の話、見つけ方

③ 植物の観察
- 班ごとに分かれて植物を探す。
- 資料にあった植物を見つけて印をつける。

④ まとめ、発表
- 班ごとに整理し、どんな植物を見つけたか発表する。
- なにか気づいたことを発表する。
- 子どもが気づかなかったことなどを付け加える。
- 帰化植物（外来種）と在来植物の話をする。

⑤ 終わりのあいさつ

＜カワラケツメイ＞

＜オギ＞

＜オオブタクサ（外来種）＞